

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 7月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	計装用圧縮空気系除湿装置(A)系において、除湿塔が(A)→(C)及び(C)→(A)に切り替わる際に「昇圧不良」を示す警報発生が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、計装用圧縮空気系除湿装置は(A)系から(B)系へ切り替えて運転しているため、計装用圧縮空気系の除湿に影響はない。	GⅢ	7月21日
2	補助ボイラー	補助ボイラーブローダウンタンク液面スイッチにおいて、自動停止液位となっても排水送出ポンプが自動停止しないことが認められたため、当該計器を点検・修理。 なお、排水送出ポンプは液位発信器にて指示及び警報監視可能であるため、同警報が発生した場合、手動停止することで対応。	GⅢ	7月24日
3	その他	高台軽油タンクNO.2デジタル指示計(LIE001-2)において、タンク付フロート式指示計の値(97.0キロリットル)に対し、89.2~89.6キロリットルを指示していることが認められたため、当該計器を点検・修理。 なお、高台軽油タンクNO.2の油面はタンク付フロート式指示計により監視できており、軽油の貯蔵量管理に影響はない。	GⅢ	7月26日